

原台の風

令和2年度第2号(通算307号)

一佐西学校だより

令和2年6月24日発行

〔発行責任者〕

長崎県立佐世保西高等学校長 宅島 健司

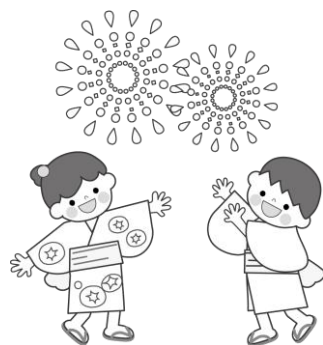
せっきょくかんい
「積極敢為」

校長 宅島 健司

6月1日(月)午後8時ジャスト、日本全国約300ヶ所で一斉に花火が打ち上げられた。花火が打ち上げられた時間は5分間。「Cheer up!プロジェクト」であった。コロナウイルス感染症の蔓延により各地のイベントがのきなみ中止となり、花火を打ち上げることを生業にしている花火師の元に多くのキャンセルの電話がかかってきていた。この大々的なイベントのきっかけは、困り感を共有していた若手花火師グループのパソコンを使ったオンライン協議からであった。コロナウイルスによる影響で、昨年から今年の花火イベントのために製造準備してきた打ち上げ花火も披露する場所をなくして、倉庫に眠っている。そういう状況の中で、誰からともなく自分たちにできることはないかという意見が協議されるようになった。手詰まり感で妙案も浮かばないでいる時に、ある花火師が、打ち上げ花火はもともと疫病退散がきっかけであったと告げる。そこからこのプロジェクトは動き始める。

「歴史的記録の残るものは両国の花火が最古となっています。江戸時代の享保17年(1732)の大飢饉で多くの餓死者が出て、更に疫病が流行し国政に多大な影響を与えました。幕府(8代将軍吉宗)は、翌18年(1733)5月28日(旧暦)犠牲となった人々の慰霊と悪病退散を祈り、隅田川で水神祭を行いました。この時に、両国橋周辺の料理屋が公許(許可)により花火を打ち上げたことが『両国の川開き』由来とされています。」(隅田川花火大会公式Webサイトより)

この時、20発ほどの花火が打ち上げられたと伝えられている。このプロジェクトには難題がある。それは3密を避けることである。多くの方が打ち上げ花火を見ることによってコロナウイルスが感染しては何にもならない。シークレットに計画は進められる。まず、全国の花火業者に連絡を取り、賛同をとりつける。花火は危険を伴うため、打ち上げる場所は限られる。都会であればあるほど許可を受けるのは難しい。いつどのように打ち上げるか話が進められていく。年配の花火師たちも、慣れないパソコンを懸命に学び、オンライン協議に参加しながらプロジェクトを進めていく。



そのプロジェクトHP「花火のチカラ」には、

「楽しいだけが花火じゃない、空を見上げて前向きな気持ちになれるよう、日本全国の花火業者がひとつの想いをもって『Cheer up!花火プロジェクト』を行います。

花火は、鮮やかな光で目を楽しませることが出来ます。花火には、身体の奥深くまで揺さぶられているかのような響きがあります。しかし、それはあくまで花火というものの表面上のチカラにすぎません。花火には“心”に届くチカラがあります。見る人が楽しい時は、その気持ちを盛り上げるように、見る人が悲しい時は、そっと寄り添い慰めるように。花火は、人生のあらゆる場面で“心”とともにあると信じています。花火を見る人の祈りや気持ちで、花火は最高のチカラを発揮することが出来ます。家から出られない不安な気持ちを少しでも和らげるように、そして1日でも早く今までの日常に戻るよう、みんなで祈りを重ねられますように……。日本全国の花火業者が「花火のチカラ」を信じて打ち上げます。」と記されている。

Cheer upとは「頑張る」「元気を出して」というほどの意味で、コロナ終息を願い、笑顔が、花火が見られるよう全国の方々に「元気」と「希望」を届けたい。医療従事者に感謝の気持ちを届けたい。そういう想いがこのプロジェクトには溢れている。厳しい経営状況の中、1円の利益にもならないどころか、多くの費用が掛かるにもかかわらず、プロの花火師としての誇りをかけた、粹で人間愛に満ち溢れているその「仕事」に称賛の拍手を送りたい。

先日、元佐世保南高校長、元佐世保実業学園長、現こころ医療専門学校校長の藤原善行先生が、校長室を尋ねられた。その折、こう話された。

「させられるのは『労働』です。自らするのは『仕事』です。その『仕事』には、『喜びと希望』が伴います。」と。

まさしく、このプロジェクトは、素晴らしい「仕事」ではありませんか。

さて、佐世保西高生徒諸君、君たちの「授業」や「学習」はただの「労働」になっていませんか。ただ、やらされているものになっていませんか。受け身でいるだけではもったいない。佐世保西高職員の誰もが口にする「素直である」君たちに伝えたい。君たちが、授業で発している声の音量を2倍にし、先生方の発問にはっきりとした意思表示を示し、リアクションするようになれば、間違いなく必ず成績は上昇する。それが「積極敢為」という校訓に沿った行動であると思う。

「学び」についても、「労働」ではなく「仕事」せよ。そこには「喜びと希望」が伴っている。

生徒報告会

6月4日(木)に生徒報告会が行われました。今年度は生徒総会が全学年で実施できなかったこともあり、校内放送を使つての実施となりました。各種委員長の活動目標の報告、生徒会費の予算決算、生徒から集約した意見書の回答などを生徒会執行部を中心に企画運営しました。生徒のみなさんの静かに聴く姿勢に支えられながら、今後も少しずつ出来る活動を1つ1つ実践していこうと考えております。(生徒会指導部)

部活動結果報告

令和2年度(第72回)長崎県高等学校総合体育大会 大会スローガン 受賞

優秀賞 『地に響け 我らの躍動』 3年3組 佐和田 美波(大野中学校出身)

(生徒会指導部)

3学年部活動引退式・共通テスト220日前集会

6月8日(月)に、55回生の部活動引退式・共通テスト220日前集会を開催しました。校長先生からの激励の言葉の後に、運動部・文化部の主将・部長から部の仲間への気持ちや、2年2ヶ月の活動についての思いを発表してもらいました。「中学校からふくめて6年間、一生懸命部の仲間と頑張ってきて、その成果を発揮したいと思っていたのに、その舞台が無くなってしまい、とても辛いし悔しい。でも、この部活動で培った忍耐力や努力する力を進路実現に向けて発揮していきたい」と主将もいました。その後、運動部・文化部の活動を振り返る動画を鑑賞して思い出を振り返るとともに、次のステップへの気持ちを新たにしました。

最後は、学年からの言葉、キャリア支援部主任からの言葉を受け、3-4川口純平君の掛け声で55回生みんなで気合いを入れて会を閉じました。感謝の気持ちを胸に学習へむかっていきましょう。(3学年主任 峯 悦子)



いじめ根絶強調月間

毎年5月は、西高の「いじめ根絶強調月間」です。今年度は新型コロナウイルスの影響で全校集会が開けませんでしたので、「いじめ根絶宣言」は文書による承認ということになりました。この機会に、日頃の自分の言動を振り返り、いじめについてしっかり考えてみましょう。

先日、いじめアンケートを実施しましたが、周囲の心ない言葉で不安な気持ちに陥っている人もいます。 「いじめは絶対にしない」「いじめは絶対に許さない」という気持ちを強く持って、西高生全員が笑顔で学校生活を送れるように助け合っていきましょう。

令和2年度 佐世保西高校「いじめ根絶宣言」

私たち西高生はいじめを見逃しません。いじめはいかなる理由でも、あってはならないものです。それは何年経とうが、心に深い傷として残り、人の心を踏みにじり、時には生きていることさえも否定するものだからです。

私たちは、いじめる側にも、いじめられる側にもなる可能性があります。また、傍観者にも、注意できる人にもなることができます。自分の周りで起こっている一つひとつの課題に目を向け、受けとめて、その課題を解決するために具体的に行動していくことが、いじめを防ぐことに繋がっていくと思います。

私たち西高生はいじめを見逃しません。私たちは普段から友達、先生方、家族に恵まれ、大切にされていること誇りに思わなければなりません。私たちは、決して一人ではありません。自分の周りにいてくれる人々と力を合わせて、全生徒が笑顔の絶えない佐世保西高校を目指します。

令和2年5月14日
生徒会長 古賀愛望（広田中学校出身）

（保健相談部）

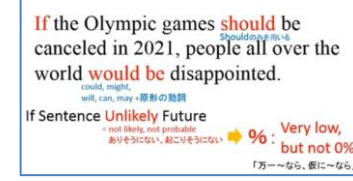


《7月の行事予定》

| | | |
|----|-----|------------------------------------|
| 2 | (木) | 3年生文系前期中間考査開始（～7日） |
| 3 | (金) | 3年生理系、1・2年生前期中間考査開始（～7日）、学年育友会（1年） |
| 6 | (月) | 学年育友会（2年） |
| 7 | (火) | 学年育友会（3年） |
| 11 | (土) | 全学年進研模試〔記述〕（3年 ～12日） |
| 13 | (月) | 3年生校内球技大会（予備日14日） |
| 15 | (水) | 全学年三者面談開始（～21日） |
| 20 | (月) | 全校集会 |
| 29 | (水) | 3学年夏季学習会（～4日） |

臨時休校期間中の教科指導 2年英語科 相原勝斗志

新学期が始まったかと思いきや、新型コロナウイルスの影響で臨時休校が決まり、本校生徒も自宅学習を強いられることになりました。本校はClassiを導入しているということ、英語学習は座学ではなく、「聞く」「話す」を多く含む実技教科であるということ踏まえて、紙で配布した課題教材に加えて、英語を聞いたり話したりする学習を休校期間中の学びに盛り込むことを考えて課題を作成しました。以下に紹介するのはその一部です。



Classi, YouTube での動画授業の配信

英語表現の授業で学習する予定にしていた内容を最初はClassiで動画配信しました。全部で6回、各レッスンは6分から10分程度です。動画授業で長時間の講義を行うことは生徒の目の健康上よくないということが分かっているので、1つのレッスンで1つのポイントを紹介することを意図して作成しました。授業は全編英語ですが、難しそうなどころでは画面に日本語の文字を提示することでわかりやすくなるようにしています。また、動画授業のメリットの一つに「繰り返し視聴できる」ということがあります。動画配信の後で配布した「見ました」シートは、生徒が動画を見たことを確認するための課題です。動画の配信では困難な「生徒の理解を確認する」過程を、このワークシートでできるように作成しています。Classiで配信を始めて間もなくすると、動画の視聴がうまくできないという生徒からの声が上がってきたので、同じ動画をYouTubeで配信することにしました。Classiが繋がりにくい状況でも視聴できるようになりました。同時に、ClassiでURLを発行したり、生徒が携帯端末で視聴しやすいようにQRコードをプリントで配布することで動画の視聴がしやすい環境づくりに配慮しました。

電話で友達と英語スピーキング練習

自宅学習が増えると、多くの生徒にとって英語を話す機会は激減してしまいます。継続的な練習が大切な部分なので、多くの生徒が利用できる自宅の電話や個人の携帯電話を使って英語を話す課題に取り組みました。概略は次の通りです。

- ① クラスで3～4人のグループを作ってスピーキング練習の日程を決める。（週に1回以上）
- ② グループで電話、LINEのグループ通話、ビデオ通話などを使って英語を話す。
- ③ お互いに1人1分間、テーマについて英語で話す。テーマは与えられた15種類から選ぶか、自分たちで決める。
- ④ 目標は「1分間英語で話し続ける」こと。正確さは問わない。とにかく話し続けること。
- ⑤ 活動が終わったら、Classiのアンケート機能を用いて活動内容を報告する。 このような感じです。

今回人気の高かったテーマ、ベスト3

1位 コロナが終息したらしたいこと 2位 昨日一日で食べたもの 3位 休校中の1日の過ごし方

活動実施後の感想（生徒のアンケート結果より）

・1分間は長かった。・最近授業がなくて、前より単語が思い出しにくかった。・次回はスムーズに話せるようにがんばります。・言いたいことはあるのに英単語がうまく浮かんでこなかったりしたので訓練が必要だなと思いました。・電話で会話するのは難しいなと思いました。・楽しかったので「またしたいね」と友達と話しました。・英語はあまり上手にできたわけじゃないけど、久しぶりにみんなと喋れて楽しかった。自粛であまり人と会えない時にこのような課題があって良かったと思う。・1回目よりはスムーズにできた！相手の話知らないフレーズが出てきて焦ったけど、何とか理解出来た！

今回の臨時休校対応で、課題の内容や取組みの方法、提出の仕方等について、様々な新しい試みに挑戦しました。コロナが終息した後も、今回の取り組みで効果があった部分を見極め、今後の指導でも継続的に活用していきたいと考えています。